

明治美術学会 会員業績録

(2009年4月1日～2010年3月31日)

この夏、会員に対し2009年4月1日～2010年3月31日の間に発表した主要論文等3点以内の報告を依頼した。以下がそのリストである。
なお、よせられたもののうち、上記期間以前の業績については記載したが、以後のものは省いた。リストの作成は奥間政作がおこなった。

名前	共著者等	論文名／書名	掲載誌／掲載書	発行	巻号	刊行年月
青木茂		新・旧刊案内38～41	一寸	学藝書院	38～41号	2009年5、8、11月 2010年3月
赤木美日		シエナ紀行（随想）	江ノ電沿線新聞	江ノ電沿線新聞社・吉田克彦	409号2面	2009年11月
天野一夫		「近代の東アジアイメージ—日本近代美術はどうアジアを描いてきたか」展カタログ		豊田市美術館		2009年10月
荒井経		横山大観と近代日本画の材料	横山大観画集Ⅱ 遊神	朝日新聞出版		2009年4月
荒井経	平山郁夫、渡邊明義、田淵俊夫、宮廻正明	An Illustrated Dictionary of Japanese-Style Painting Terminology		東京美術		2010年2月
荒木慎也		近代日本のデッサン教育言説について	カリスタ	東京芸術大学美術学術学研究室・美術論研究会	16号	2010年3月
荒屋鋪透		大正期の芸術家を魅了したゴッカン—日本とゴッカン事始め	月刊美術	株式会社サン・アート	35巻8号	2009年8月
荒屋鋪透		画家ルノワールの芸術的素質—ポヘミアン主義、ファンタジー、東方趣味、ロココ復興、田園牧歌と印象主義について	「ルノワール—伝統と革新」図録	読売新聞大阪本社		2010年1月
荒屋鋪透		ルノワールと堀辰雄—文学からみる「フランス印象派」	国立新美術館ニュース	独立行政法人国立美術館 国立新美術館	No.13	2010年1月
有田巧		長谷川路可・チビタヴェッキア・1951年～1957年〈2〉	崇城大学芸術学部紀要	崇城大学	3号	2010年3月
池田忍	小林緑	描かれた戦場の性暴力—いま、敗戦後の「戦争画」をどのように見るか	視覚表象と音楽—ジェンダー史叢書	明石書店	4	2010年2月
池田忍		富山妙子と戦後「美術」と「日本」の境界—ルポルタージュから「歴史」へ	JunCture 超域的日本文化研究	名古屋大学大学院文学研究科附属日本近現代文化研究センター	1号	2010年1月
石井元章		「明治廿二年伊國彫刻展覧会」について—模刻による初めてのイタリア彫刻展	近代画説	明治美術学会	18号	2009年12月
石井元章		La ricezione dell'arte Meiji in Italia: arte pura o arte applicata?	1868 Italia Giappone: Intrecci Culturali	Cafoscarina		2009年10月
石井元章		山岸凉子と西洋美術	藝術文化研究	大阪芸術大学大学院	14	2010年2月
出光佐千子		寿老を廻る四季—池大雅筆「山居観花図」「高士観泉図」「南極寿星図」「江上笛声図」「雪天夜明図」の史的 position	出光美術館研究紀要	出光美術館	15	2010年1月
出光佐千子		小杉放菴筆「南嶋帖」—若き日の放菴が抱いた大雅への憧れ	出光美術館館報	出光美術館	148	2009年8月
出光佐千子		池大雅が描いた都市景観と風俗表現	風俗絵画の文化学—都市を写すメディア	思文閣出版		2009年7月
稲賀繁美		The Interaction of Bengali and Japanese Artistic Milieus (1901-1945)	Japan Review	国際日本文化研究センター	No.21	2009年9月
稲賀繁美		La naissance de la médiation à l'état embryonnaire ou l'origine de l'écoumène entre utérus et foetus	Ébisu, Etudes Japonaises	日仏会館研究センター	No.40・41	2009年夏
稲賀繁美		論豊子愷〈中国美術在現代芸術上の勝利〉与日譯作品在接受西方思想的媒介作用	東亜語学与文化互読	中華書局		2009年10月
岩切信一郎		明治版画史		吉川弘文館		2009年8月
岩切信一郎		「非水百花譜」の出版—写生は私の眼の記録—	「杉浦非水の眼と手」(宇都宮美術館) 展覧会図録	宇都宮美術館		2009年11月
岩切信一郎		「南方」を題材とした児童図書出版と赤松俊子	日本近代と「南方」概念—造形にみる形成と展開—	平成19-21年度科学研究費補助金(基盤研究(B))研究成果報告書		2010年3月
岩間眞知子		茶の医薬史		思文閣出版		2009年4月

岩間眞知子		「神農本草経」の茶について	野村美術館「研究紀要」	野村美術館	19号	2010年3月
植田彩芳子		Chouhou by Yokoyama Taikan and "Expression": Expressions of the character's emotion in His Art	AESTHETICS (国際版「美学」)	美学会	13	2009年4月
後小路雅弘		昭和前半期の美術 植民地・占領地の美術	昭和期美術展覧会の研究戦前篇	東京文化財研究所編 中央公論美術出版社		2009年4月
後小路雅弘		昭和18年の日本旅行—ベトナム人画家ルオン・スアン・ニーの日記から	哲学年報	九州大学大学院人文科学研究院	69輯	2010年3月
歌田眞介		藤田嗣治の手製カンヴァスと私のエマルジョン体験	藤田嗣治の絵画技法に迫る：修復現場からの報告	東京藝術大学出版会		2010年2月
歌田眞介		佐伯祐三の油絵技法	「佐伯祐三—下落合の風景」展図録	新宿歴史博物館		2010年3月
歌田眞介		佐伯祐三のカンヴァス	「佐伯祐三—下落合の風景」展図録	新宿歴史博物館		2010年3月
江川佳秀		満州国美術展覧会をめぐる	昭和期美術展覧会の研究戦前篇	東京文化財研究所編 中央公論美術出版社		2009年4月
江川佳秀		「谷口董美、山下菊二兄弟 故郷のイメージを描く」展図録 (共編著)		徳島県立近代美術館		2009年9月
江川佳秀		関東州における展覧会制度	豊田市美術館紀要	豊田市美術館	3号	2010年3月
恵美千鶴子		扇面法華経冊子模本—岡倉天心・小堀鞆音と帝国博物館の模写事業	MUSEUM	東京国立博物館	621号	2009年8月
恵美千鶴子		皇室建築と博物館	「皇室と東京帝室博物館」図録	東京国立博物館		2009年10月
及川茂		ジョルジュ・ピゴ—展—碧眼の浮世絵師が斬る明治		東京新聞社		2009年7月
及川茂		ukiyo-e studies in Japan	Masterpieces of Japanese Woodblock Printing	Museum für Angewandte Kunst, Frankfurt		2009年
及川茂		美術の文化交流	図説 翻訳文学総合辞典	大空社・ナダ出版センター	5巻	2009年11月
大下智一		田本研造—その生涯と業績	photographers' gallery press	photographers' gallery	no.8	2009年4月
大下智一		疋田豊治と北海道写真 あるいは「記録写真」の魅力について	「疋田豊治ガラス乾板写真展」図録	北海道大学総合博物館		2009年10月
大下智一		内なるリアリズム—長谷川瀧二郎の画業と生涯	長谷川瀧二郎画文集	求龍堂		2010年3月
太田智己		近代京都における美術工芸品の「来京外国人向け」輸出	美術史	美術史学会	168冊	2010年3月
大谷芳久		行方不明後の《藤牧版画》の足跡 (9)	一寸	学藝書院	39号	2009年8月
大谷芳久		行方不明後の《藤牧版画》の足跡 (10)	一寸	学藝書院	40号	2009年11月
大谷芳久		行方不明後の《藤牧版画》の足跡 (11)	一寸	学藝書院	41号	2010年3月
大谷省吾		銀座紀伊國屋ギャラリーという場所	昭和期美術展覧会の研究戦前篇	東京文化財研究所編 中央公論美術出版社		2009年4月
大谷省吾		新発見の福沢一郎作品をめぐる	福沢一郎記念館ニュース	福沢一郎記念館	29号	2009年4月
大谷省吾		「躍動する魂のきらめき 日本の表現主義」展 図録		栃木県立美術館ほか		2009年4月
大貫伸樹		斎藤昌三が装丁する奇抜な素材を用いた美しい本	本の手帳	本の手帳社	8号	2010年3月
大前勝信		ワンダーランドを旅するアリスと姫君	山本容子のワンダーランド図録	ふくやま美術館、埼玉県立近代美術館、オフィス・ルカス		2009年12月
岡本隆志		三和高麗焼について	三の丸尚蔵館年報・紀要	宮内庁	15号	2010年3月
岡本隆志		瀧川惣助「七宝製墨画月夜深林図額」について	三の丸尚蔵館年報・紀要	宮内庁	15号	2010年3月
奥間政作		戦場の黒髪—沖縄戦と女性イメージ—	美術運動史研究会ニュース	美術運動史研究会	104号	2009年7月
奥間政作	瀧井直子、向後恵理子、喜多孝臣、杉江京子、石井香絵、白政昌子、岡本小百合、磯野愛	各種新聞史料より抜粋した「南方関連データ」	日本近代と「南方」概念—造形にみる形成と展開—	平成19-21年度科学研究費補助金(基盤研究(B)) 研究成果報告書		2010年3月

尾崎有紀子		描かれたリソルジメント—近代イタリアにおける英雄像の二つの流れ	鹿島美術財団年報 (別冊)	財団法人鹿島美術財団	26	2009年11月
尾崎有紀子		昭和戦前期のイタリア・イメージの側面にかんするノート—児童書を中心として	早稲田大学地中海研究所紀要	早稲田大学地中海研究所	8	2010年3月
尾崎有紀子		「鱒蛤集」とダンヌンツィオー「西洋うた <i>Outa occidentale</i> 」新資料をめぐって	比較文学年誌	早稲田大学比較文学研究室	46	2010年3月
加治幸子		造型版画協会の航跡	「生誕100年 小野忠重」展 図録	町田市立国際版画美術館		2009年10月
金子一夫		近代日本画の構図決定格子 (四)～(七)	一寸	学藝書院	38～41号	2009年5月～2010年3月
金子一夫		表現主題を感情と像の言葉で分析・構成させる美術教育方法論	茨城大学教育学部紀要 (教育科学)	茨城大学教育学部	59号	2010年3月
河上真理		ラグーザ・玉、日本とイタリアの狭間に揺れた女流画家	国際社会で活躍した日本人 明治～昭和13人のコスモポリタン	弘文堂		2009年4月
河田明久		描く兵士—日中戦争と「美術」の分際	昭和期美術展覧会の研究 戦前篇	東京文化財研究所編 中央公論美術出版社		2009年4月
河田明久		“ヘソ” から眺める日本の裸婦	別冊太陽	平凡社	158号	2009年4月
河田明久		花岡萬舟-異例の戦争画家	「戦争画の相貌—花岡萬舟連作—」展図録	早稲田大学会津八一記念博物館		2009年6月
木田拓也		1930年代における工芸とナショナリズム: 「伝統工芸」前史について	美術フォーラム21	美術フォーラム刊行会	19号	2009年5月
木田拓也		皇居宮殿の《瑞鳥》	現代の目	東京国立近代美術館	577号	2009年8月
木田拓也		"Traditional Art Crafts (Dentō Kōgei)" in Japan: From Reproduction to Original Works	<i>The Journal of Modern Craft</i>	Berg	v.3,n.1	2010年3月
木下直之	福原敏男	鬼がゆく、江戸の華神田祭		平凡社		2009年5月
木下直之	川口幸也	展示される戦利動物	展示の政治学	水声社		2009年9月
木下直之		Kisaburo, Kuniyoshi and the "Living Doll"	<i>IMPRESSIONS</i>	Japanese Art Society of America	31	2010年
沓沢耕介		モニュメントとしての木彫—昭和戦前期の平櫛田中・佐藤朝山—	昭和期美術展覧会の研究 戦前篇	東京文化財研究所編 中央公論美術出版社		2009年4月
桑原規子		オリヴァー・スタットラー: 戦後日本版画に果たした役割	よみがえった芸術 日本の現代版画	玲風書房		2009年11月
向後恵理子		日本書畫会—日露戦争期における絵葉書ブームと水彩画ブームをめぐって	学術研究 複合文化学編	早稲田大学教育会	58号	2010年2月
向後恵理子		版元探訪 (連載)	日本絵葉書会会報	日本絵葉書会	vol.29～31	2009年6月～11月
向後恵理子		芸艸堂の絵葉書	「京都圖案の伝統と冒険 芸艸堂」展パンフレット	京都精華大学情報館		2009年11月
河野元昭		日本の四季 秋冬 (共著)		美術年鑑社		2009年8月
河野元昭		近代数寄者に愛された画家たち1～3	茶の湯	茶の湯同好会	431～433	2010年1月～3月
河野元昭		「館林でつつじの絵を」カタログ (共著)		群馬県立館林美術館		2009年4月
児島薫		円山応挙筆澁川両岸図巻について	国華	国華社	1373号	2010年3月
児島薫		18世紀日本における西洋絵画受容: 中国の文化的影響のもとで	Misla Yeongu (Journal of Art History)	美術史学会 (韓国)	23号	2009年
児島薫		画家たちの西洋体験とアジアへのまなざし	豊田市美術館紀要	豊田市美術館	3号	2010年3月
小林俊介		梅原龍三郎の絵画技術について—透明画法と不透明画法	昭和期美術展覧会の研究 戦前篇	東京文化財研究所編 中央公論美術出版社		2009年4月
斉藤全人		橋本閔雪「進馬図」の制作背景をめぐって	三の丸尚蔵館年報・紀要	宮内庁	15号	2010年3月
齊藤祐子		昭和戦前期彫刻における公共的モニュメントの展開—第三部会・新構造社・九元社・新制作派協会の実践—	昭和期美術展覧会の研究 戦前篇	東京文化財研究所編 中央公論美術出版社		2009年4月
齊藤祐子		国画会の彫刻と清水多嘉示	清水多嘉示資料論集 I 共同研究「清水多嘉示の美術教育について」	武蔵野美術大学彫刻学研究室		2009年10月

齊藤祐子		昭和戦前期彫刻とスポーツ芸術—構造社のスポーツ・メダルを中心に	筑波大学平成21年度プレ戦略イニシアティブ報告書A・R・Tの構築—筑波大学におけるアート・リソースの戦略的ディスプレイと活用	筑波大学芸術学系		2010年3月
酒井忠康		早世の天才画家（中公新書）		中央公論新社		2009年4月
酒井忠康		彫刻家との対話		未知谷		2010年3月
酒井忠康		解説・校訂（岩波文庫）土方定一著「日本の近代美術」		岩波書店		2010年1月
迫内裕司		美術家連盟と戦時下の絵具配給	文星芸術大学大学院研究科論集	文星芸術大学芸術理論研究室	4号	2009年10月
佐藤一郎		生きることの実現としての劉生絵画	美術の窓	生活の友社	20号	2009年4月
佐藤一郎	木島隆康、本木洋子	水と油の絵画構造を操った藤田嗣治	藤田嗣治の絵画技法に迫る	東京藝術大学出版会		2010年2月
佐藤道信		近代の超克	洪善杓教授研究30周年記念論文集	洪善杓教授研究30周年記念論文集刊行委員会		2009年11月
佐藤道信		未醒と覚醒	「間島秀徳展」図録	小杉放菴記念日光美術館		2009年7月
佐藤道信		あとがき—シンポジウムを終えて	いま天心を語る	東京藝術大学出版会		2010年3月
澤田佳三		絵画館と壁画—東京府養正館と国史絵画—	昭和期美術展覧会の研究戦前篇	東京文化財研究所編 中央公論美術出版社		2009年5月
澤田佳三		画家の中の「生活」—佐藤哲三を起点に	新潟県立近代美術館研究紀要	新潟県立近代美術館	9号	2010年3月
猿渡紀代子		マイウェイNo.71 横浜開港150周年記念横浜美術ふるさとものがたり		はまぎん産業文化振興財団		2009年6月
猿渡紀代子	オリヴァー・スタットラー	よみがえった芸術—日本の現代版画（日本語版監修）		玲風書房		2009年11月
猿渡紀代子	藤本實也	刊行の経緯—あとがきにかえて	原三溪翁伝	思文閣出版		2009年11月
重村幹夫		画塾「彰技堂」の講義録「油絵写景指南」と英語原書の比較について	芸術学研究	筑波大学大学院人間総合科学研究科	14号	2010年3月
重村幹夫		画塾「彰技堂」の講義録「油絵写景指南」と「油絵山水訣」の関係について—英語原書を元にした比較による—	大学美術教育会誌	大学美術教育学会	42号	2010年3月
清水恵美子		アメリカとアジア：岡倉研究の将来にむけて—ガードナー美術館とハーヴァード大学における研究会報告	あいだ	『あいだ』の会	161号	2009年6月
清水恵美子		吉成英文氏所蔵岡倉覚三書簡・横山大観講演録	五浦論叢	茨城大学五浦美術文化研究所	16号	2009年9月
清水恵美子		茨城県における日本美術院の受容	茨城県史研究	茨城県立歴史館	94号	2010年3月
志邨匠子		The Concept of 'Art' in Japan and International Expositions of the Meiji Period.	Jaynie Anderson ed., <i>Crossing Cultures: Conflict, Migration, Convergence</i>	Miegunyah Press		2009年6月
鈴木廣之		仏像はいつ、彫刻になったか？—一八七〇年代のモノの変容—	美術フォーラム21	美術フォーラム21刊行会	20号	2009年11月
鐸木道剛		ブブノアが描くアイコン発見	日本とユーラシア	日本ユーラシア協会	1383号	2009年4月
鐸木道剛	単行本共著	アイコン論と現代	続・神秘の前に立つ人間	新世社		2010年3月
鐸木道剛	単行本共著	「不可視の秘仏」と「可視のアイコン」	東アジアの「もの」と「秩序」	大学教育出版		2010年3月
高尾曜		Shibata Zeshin's Life and Work	DARUMA		64	2009年8月
高尾曜		塩見政誠について	漆工史	漆工史学会	32号	2009年11月
高木博志		陵墓と文化財の近代		山川出版社		2010年1月
高木博志	久留島浩、高橋一樹	文人世界の光芒と古都奈良—大和の生き字引—水木要太郎		思文閣出版		2009年10月
瀧井直子	平川祐弘、牧野陽子	ハーンとともに来日した画家、C・D・ウエルドンについて	講座 小泉八雲 I	新曜社		
滝沢恭司		南進政策と美術—南洋美術協会をめぐる—	昭和期美術展覧会の研究戦前篇	東京文化財研究所編 中央公論美術出版社		2009年4月
滝沢恭司		実像をさがして—再考、小野忠重とプロレタリア美術運動	「生誕100年 小野忠重」展図録	町田市立国際版画美術館		2009年10月

滝沢恭司	南洋群島と日本近代美術 —美術家・作品・美術史形成への関与—	鹿島美術研究	財団法人鹿島美術財団	年報26号	2009年11月
立花義彰	ワークショップ「クロノロジーの森」 静岡アートドキュメント2008	常葉学園大学造形学部研究紀要	常葉学園大学造形学部	8号	2010年3月
田中修二	「偉人の俤」とその時代	「偉人の俤」シリーズ・ 近代日本のモニュメント1	ゆまに書房		2009年7月
田中修二	大分市の屋外彫刻メンテナンス活動について— 大学と自治体の連携から—	アートマネジメント研究	日本アートマネジメント学会	10号	2009年10月
田中修二	屋外彫刻調査保存研究会の活動について	“オリジナル”の行方 文化財を伝えるために	東京文化財研究所 平凡社		2010年3月
田中秀隆	中世美学媒介者像の蹉跎 —大正・昭和前期の紹鷗研究	武野紹鷗わびの創造	思文閣出版		2009年5月
田中秀隆	北野大茶湯の余韻	「北野大茶湯」大検証	淡交社		2009年6月
田中秀隆	茶道と正座	コミュニティ	財団法人地域社会 研究所	144	2009年11月
丹尾安典	「埋もれた天才」のことなど	一寸	学藝書院	38号	2009年5月
丹尾安典	戦争画の展示をめぐる	「戦争画の相貌 —花岡萬舟連作—」展図録	早稲田大学會津 八一記念博物館		2009年6月
丹尾安典	ヨコタヨシマツのこと	関東学院大学文学部紀要	関東学院大学文学部 日人文学会	116号	2009年7月
千葉慶	現在、日本近代美術がどうアジアを描いて きたかを問うということ	豊田市美術館紀要	豊田市美術館	No3	2010年3月
千葉慶	「八紘一宇」とジェンダー	ジェンダー史叢書 第5巻 暴力と戦争	明石書店		2009年10月
角田拓朗	西洋絵画の目覚め—五姓田派の軌跡—	日本藝術の創跡2009	世界文藝社		2009年4月
角田拓朗	五姓田派の絵師 土方カ三郎	幕末研究	三十一人会	43号	2009年7月
角田拓朗	ポップでキッシュでバンクな面々	神奈川県立歴史博物館だより	神奈川県立歴史博物館	183号	2010年3月
新関公子	弘智法印御伝記上演に寄せて —良寛詩「題弘智法印像」と西生寺	越後タイムス	越後タイムス社	4635号、 4636号	2009年5月 15日、22日
新関公子	江戸の歓楽街、変じて アルルの夜のカフェに	「芸術街道」江戸・東京 粋な文化と美の息吹	株式会社 花美術	Vol.1	2009年9月
福江良純	荻原守衛の彫刻における形態の現れ —口ダンのトルソとの対比を通じて—	美術解剖学雑誌	美術解剖学会	13巻1号	2009年8月
福江良純	彫刻における立体概念の形成	図学研究	日本図学会	44巻1号	2010年3月
舟木力英	相笠昌義の芸術 —いつか出会った人々のいる風景	日常生活 相笠昌義の世界	茨城県つくば美術館		2009年4月
古田亮	《女》のイメージ—荻原礪山と相馬黒光	イメージとパトロン—美術 史を学ぶための23章	ブリュッケ		2009年6月
古田亮	もっと知りたい 速水御舟		東京美術		2009年10月
古田亮	近代日本画の成立—脱狩野派の諸相	國華	朝日新聞社	1370	2009年12月
増野恵子	内田正雄「輿地誌略」の研究	近代画説	明治美術学会	18号	2009年12月
増野恵子	明治前期の地理教科書に見られる 南洋像について	日本近代と「南方」概念 —造形にみる形成と展開—	平成19-21年度科学 研究費補助金 (基盤研究(B)) 研究成果報告書		2010年3月
松井貴子	中村不折の歴史画—從歐洲到亞洲	東亞詩学与文化互読 —川本皓嗣古稀紀念論文集	中華書局		2009年9月
松井貴子	写実の詩学—美術から文学へ	俳句教養講座第1巻 俳句 を作る方法・読む方法	角川学芸出版		2009年11月
松井貴子	響き合う句画—子規と不折の《猫・海老・ 行水・重ね絵》(再録)	国文学年次別論文集 近代5(平成19年)	朋文出版		2010年3月
三上美和	安田鞠彦筆《夢殿》—明治期の聖徳太子顕 彰を手掛かりに—	美術史	美術史学会	167冊	2009年10月
三上美和	教育普及レポート 工芸の鑑賞を考える— 教職員のための研修から—	現代の眼	東京国立近代美術 館	579号	2009年10月
三上美和	素材を手の内に 東京国立近代美術館工 芸館所蔵品より (12):陶磁—富本憲吉 「土焼刷毛目壺」1926年、「白磁珈琲器」 1933年	淡交	淡交社	63巻12 号	2009年12月
宮下規久朗	アウトローの刻印—刺青の血脈	美術手帖	美術出版社	927号	2009年8月

宮下規久朗		もっと知りたいカラヴァッジョ		東京美術		2009年12月
宮下規久朗		カラヴァッジョ巡礼		新潮社		2010年1月
宮野力哉		絵とき広告文化誌		日本経済新聞出版社		2009年5月
宮野力哉		外国人が見たYOKOHAMA KANAGAWA	毎日新聞神奈川版	毎日新聞社		2008年12月～
宮野力哉		外国人が見たKYOTO	毎日新聞京都版	毎日新聞社		2010年1月～
村上敬		商工省工芸指導所研究序説	静岡県立美術館紀要	静岡県立美術館	25号	2010年3月
村田隆志		日本における筆の歴史	決定版 日本書道史	芸術新潮社		2009年4月
村田隆志		日本近世の書筆と画筆 —その相違に関する文献的研究	鹿島美術研究	鹿島美術財団	26	2009年11月
村田隆志		筆の成り立ちと種類	美術品鑑賞・鑑定入門講座	国際文化カレッジ	2	2010年3月
森登		司馬江漢の《七里が浜図》をめぐる	一寸	学藝書院	39号	2009年5月
森登		薔薇楼蔵樟の頼末 —「蘇瓌白番児回島記」と「造化機」論	一寸	学藝書院	40号	2009年11月
森登		銅・石版画万華鏡	日本古書通信 20～32	日本古書通信社	957～969	2009年4月～ 2010年3月
森芳功		佐伯祐三の画業と浄土真宗	リーラー「遊」	文理閣	6号	2009年6月
森芳功		芭蕉から近代・現代の美術へ 受け継がれたものと「新しみ」について	「芭蕉—新しきは俳諧の花」 展図録	柿衛文庫		2009年10月
安永幸一		山と水の画家吉田博		弦書房		2009年9月
安松みゆき		大分にあったドイツ人俘虜・収容所	芸術学論叢	別府大学文学部芸術文化学科	18号	2009年3月
安松みゆき		南方パラオと表現主義の画家マックス・ペヒシュタイン	科研報告書 日本近代と「南方」概念—造形にみる形成と展開	平成19—20年度科学研究者補助金(基盤研究(B))研究成果報告書		2010年3月
安松みゆき		ドイツ近代における日本美術史の進展とその時代区分	別府大学紀要	別府大学	51号	2010年2月
柳澤秀行		日本民芸運動の主導者たちと倉敷	大原美術館紀要	大原美術館	3号	2009年12月
柳澤秀行		始まる前のルネッサンス	「大原総一郎生誕100年記念展 大原総一郎の美術館創造」図録	大原美術館		2009年7月
柳澤秀行		大原総一郎の日本近代洋画収集	「大原総一郎生誕100年記念展 大原総一郎の美術館創造」図録	大原美術館		2009年7月
柳田さやか		日本近代の展覧会における「篆刻」の位置付け—「彫刻」から「書」へ	大学書道研究	全国大学書道学会	3号	2010年3月
山口泰二		ジョージ・グロスの受容と評価(上・中・下)	美術運動史	美術運動史研究会	No103～105	2009年5月～8月
山口泰二		鳥居敏文の画業と足跡(1)～(5)	美術運動史	美術運動史研究会	No106～110	2009年10月～2010年3月
山田久美子		シカゴ博と鳳凰殿	ことば・文化・コミュニケーション	立教大学異文化コミュニケーション学部	2号	2010年3月
山本佐恵		1940年ニューヨーク万博に出品された写真壁画(日本産業)にみる報道写真の影響	デザイン学研究	日本デザイン学会	56巻2号	2009年7月
横山大観記念館(佐藤志乃)		菱田春草が示した東洋画のありかた	特別展 菱田春草	明治神宮		2009年10月
横山大観記念館(佐藤志乃)		俳画をめぐる近代画家たちの活動—「ホトトギス」誌を中心に	館報	財)横山大観記念館	25号	2009年10月
横山大観記念館(池田博子)		横山大観「游刃有余地」について—色彩表現を中心に—	館報	財)横山大観記念館	25号	2009年10月
吉崎真弓		「萬朝報」の「端書ポンチ」—1917年から1924年までの常連投稿者とその特徴	芸術学研究	筑波大学大学院人間総合科学研究科	14号	2010年3月
吉田千鶴子		六角紫水の古社寺調査日記(共編)		東京藝術大学出版会		2009年12月
吉田千鶴子		戦中の教員総辞職	藝大通信	東京藝術大学	20	2010年3月